



B A D M I N T O N A I C H I

バドミントン愛知

No.
146

令和元年9月 発行者／愛知県バドミントン協会 編集者／広報委員会

第71回 愛知県総合バドミントン選手権大会

令和元年6月2日(北SC)、9日(豊田市体育館)、7月7日(東海高校体育館)、14日(豊田市体育館)で、熱い戦いが繰り広げられた。

男子シングルス 王座奪還!! 松村健太(ジェイテクト) 2年ぶり2度目の栄冠 ● ● ● ●

初戦から競った試合が多く、外シードの選手も早い段階で姿を消すなど、多くの参加選手に実力の差がないことを感じた。決勝は、一昨年優勝を手に残している松村選手と、最終日最初の試合で昨年の覇者、清水智彦選手(豊田通商)を倒して勝ち上がってきた大同特殊鋼の大関修平選手の戦いとなった。序盤から一進一退の非常に競った試合となったが、松村選手のショットの正確さが光り、要所できちんとポイントを取り、ストレートで試合を決めてタイトルを自らの手に取り戻した。

試合後「優勝できたことは大きな収穫だが、個人としてもチームとしてもまだまだ。一つ一つの課題をクリアして、昨年以上の結果が出せるように頑張りたい。」とさらなる精進を誓った。



松村選手

男子ダブルス 我慢の末に初栄冠!! 本田尚人・大関修平組(大同特殊鋼) ● ● ● ● ●

昨年、ベスト4はすべてジェイテクトの選手であったが、今年は準決勝に残ったペアのほとんどが予選からシード選手を倒して勝ち上がり、所属もバラバラで「戦国時代」の様相を呈した。決勝は、本田・大関組が最後まで攻め続け、ファイナルゲーム続きで疲れも見られた可児・鈴木組(トヨタ自動車)をストレートで打ち破り頂点に立った。



(左) 大関選手 (右) 本田選手

本田選手は「レベルの高い愛知県で、きつい試合を勝ち切れた」喜びを、大関選手は「簡単にはいかない試合をとにかく我慢して乗り切った」と心構えを語ってくれた。

「これから臨む東海総合・全日本総合でさらなる高みを目指していきたい」という両選手に大いに期待しよう。

女子シングルス 若き力 16歳 久湊菜々(岡崎城西高校) 初優勝!! ● ● ● ● ● ● ● ●



久湊選手

高校1年生の久湊選手が初戦から快進撃を見せた。園田絵里奈選手(東海興業)との準決勝は1ゲームこそ、ややミスも目立ち先取されるが、2、3ゲーム目は安定したプレイで危なげなく取り、決勝に駒を進めた。石井梨紗選手(豊田通商)との決勝戦でも粘り強いバドミントンで相手のミスを誘い、ここぞというときにはコースをついたショットで徐々に差を広げ栄冠を手にした。「相手も強く、なかなか自分の持ち味を出させてもらえなかったが、とにかく我慢してついていこうという気持ちだった」『今は何よりインターハイでベスト4に入ることが目標』と、高校生らしい熱い思いを語った。

女子ダブルス 杉山利奈・園田絵里奈(東海興業)新ペアで初優勝!!杉山は複5連覇 ● ● ●

決勝は、それぞれ準決勝で豊田通商のペアを倒して勝ち上がってきた杉山・園田組、井上・肥田木組の東海興業どうしの対決となった。ファイナルゲームまでもつれたところで杉山・園田組が引き離しにかかりマッチポイントを握る。しかしそこから井上・肥田木組が怒涛の追い上げをみせ1点差にまで迫るが、杉山・園田組は最後の1本を慌てず押さえ、優勝を決めた。

見事に優勝を果たしたペアだが、実は今年の春から組んだばかり。経験も浅く、なかなか結果を出せずにいたが、実績のある井上・肥田木組を相手に園田選手は「我慢を重ねて、向かっていく気持ち」を忘れず試合に臨んだ。昨年まで同チームの下農選手と組んで4連覇中の杉山選手は、新しいペアとの初タイトルにひとしおの喜びを見せた。

(以上、広報委員 大村悠介)



(左) 杉山選手 (右) 園田選手

混合ダブルス 新ペアで栄冠!! 森田浩平・杉山利奈(東海興業) ● ● ● ● ● ● ●

初めてペアを組む森田浩平・杉山利奈組(東海興業)。それでも息はピッタリ。決勝まで1ゲームも落とさず駒を進める。決勝の相手は、優勝候補の峰・辻田組(豊田通商)。ここでも2人は長年ペアを組んでいるかのように安心そして安定したゲームを行った。初めての栄冠に杉山選手は「とにかく嬉しい」と初々しく、森田選手は「東海大会を目指し頑張ります。そして来年も挑戦したい」と力強く語った。

(広報委員 山田敏勝)



(左) 森田選手 (右) 杉山選手

第12回全国社会人クラブバドミントン選手権大会【個人戦】

(公財)日本バドミントン協会への本加盟承認後、最初の全国社会人クラブ大会が令和元年6月15日(土)・16日(日)・17日(月)に宮城県仙台市で開催された。

全国各地25都府県より、全40種目において単235名・複240組・混合複130組(実参加数720名)の選手が実力を競い合い熱戦が行われた。愛知県からは30種目に単32名・複30組・混合複17組のエントリーがあり、単3名・複3組・混合複3組が優勝し、他都府県を圧倒する成績を収めた。

天候不良や大会日程が3日間(土日月)となり、一部の選手が棄権になってしまった事は残念であった。

今回は、愛知県豊田市開催(SH豊田)令和2年6月20日(土)～ 22(月)となり、全国から多数の参加が予想されている。

(社会人クラブ連盟 理事長 山田薫)

大府 JR 大府駅西口徒歩 8 分	バドミントンプロショップ リーダーズ グループ SINCE 1979	名古屋一社 地下鉄一社南出口より徒歩 2 分
はいーあっぷ 代表 中口直人 TEL(0562)44-5529 FAX(0562)44-5594	(有)リーダーズ 代表取締役 菱田修光 TEL・FAX(052)703-2767	



若葉カップ全国制覇 おめでとう！

予選を勝ち抜き、県を代表して戦った、はりーあっぱジュニア男子から、嬉しい優勝報告が届きました。先号(145号)で宣言通り、令和時代最初の全国大会でメダル獲得です。

今年は、穴のない「総合力」で勝負するチームでした。シングルスではエースの山脇が5年生ながら6年生相手でも十分勝ち星を計算でき、池田、石川も4年生はもちろん5年生相手でも互角に勝負出来るまでに成長しました。ダブルスでも、6年の三ツ石・樫ペア、5年の因幡・三浦ペアが共に全国レベルの力を付け、今大会を迎えました。

準決勝、決勝は文字通り「総合力」で勝ち切った試合でした。準決勝、岡垣ジュニア(福岡県)戦は4・6年シングルスを終えて1-1とし、5・6年ダブルスのどちらかを取ってエース山脇に回したい所で、6年ダブルスを落としてしまいピンチ。ここを5年ダブルスが踏ん張って勝ち切り、決勝へ駒を進めました。

決勝、ドリームjr(福井県)戦では5年ダブルスまで終えて2-1。あと1勝で優勝という所まで来て、6年ダブルス、5年シングルス、共に1ゲーム目を落としてしまう苦しい展開。5年シングルスは2ゲーム目を奪い返し、ファイナルゲームで敗れたものの、持てる力を出し切る大健闘を見せました。この頑張りに応えたのが、ここまで調子の上がらなかった6年生ダブルス。2ゲーム目を12点で奪い返し、迎えたファイナルゲームは、息の詰まるようなシーソーゲームでしたが、気迫のこもった攻撃で攻め切り、最後は選手、コーチ入り乱れて優勝の喜びを分かち合う「最高の瞬間」を味わう事が出来ました。

振り返れば、昨年同大会で、体格、スピード、パワー、技術、全ての面で「全国のレベルの高さ」を実感した選手一人ひとりが、其々に努力し続けた結果が、この素晴らしい成績に繋がりました。夢の舞台で活躍した選手たちの成長と健闘を誇りに思うと同時に、この1年、選手強化にご尽力頂いた県協会の皆様に、深く感謝申し上げます。

(はりーあっぱジュニア男子コーチ 三浦由英)



はりーあっぱジュニア男子

第40回 国体東海ブロック大会 成年男女、少年男女の全種目とも国体の出場権を獲得！

期日：令和元年8月17日(土)・18日(日) 会場：亀山市西野公園体育館

9月28日から茨城県石岡市で開催される第74回茨城国体に出場します。活躍を期待しましょう。

「対戦結果」

種別	県名	順位	代表権	種別	県名	順位	代表権	種別	県名	順位	代表権
成年男子	愛知県	1	○	少年男子	愛知県	2	○	少年女子	愛知県	1	○
	静岡県	4			静岡県	1	○		静岡県	2	
	岐阜県	2			岐阜県	3	○		岐阜県	4	
	三重県	3			三重県	4			三重県	3	



国体 選手団の皆さん

テニス・バドミントン専門店

ラケット
ショップ

NONAKA

名古屋市中区千種区山町3丁目28番2号
TEL 052-741-3537

スポーツごころを世界に。



理事長通信

愛知県バドミントン協会
理事長 山田 順一郎



秋風の爽やかさが日ごとに増してくる今日この頃ですが、皆様におかれましてはお元気にお過ごしのこととお喜び申し上げます。

本会も令和元年度の折り返し地点を越え後半戦に入り、事業目標達成のため専門委員会のメンバーや担当役員が一丸となってその任務の遂行に邁進しております。そのような中、7月に京都府長岡京市で開催されました第35回若葉カップ全国小学生大会の男子の部で「はりーあっぷチーム(大府市)」が優勝され、また8月に熊本県八代市で開催されました第70回全国高等学校バドミントン選手権大会の女子シングルスで久湊葉々選手(岡崎城西高校)がベスト8に入るという好成績を収めました。心よりお喜び申し上げます。また、8月17・18日に三重県亀山市で開催されました国民体育大会第40回東海ブロック大会において成年男子、少年女子が優勝、少年男子が準優勝し、全県出場種別の成年女子を含め、全4種別で茨城県石岡市で開催される本国体への出場権を得ることができました。全種別でのベスト8入りを目指し頑張ることを願って止みません。11月になると、ウイングアリーナ刈谷にてバドミントンS/Jリーグ刈谷大会が開催、そして第72回中部日本選手権大会が刈谷市体育館、トヨタスポーツセンターの2会場でそれぞれ開催されます。皆様のご観戦をお待ちするとともに、スムーズな運営にご協力いただきますようお願い申し上げます。

さて、日本のバドミントン界に目を向けますと、まずインパクトがありましたのは8月にバーゼル(スイス)で開催されました世界選手権での日本人選手の活躍ではないでしょうか。男子シングルスで桃田選手が2連覇を成し遂げ、女子ダブルスでも永原・松本ペアが日本選手同士の決勝を制し連覇を達成したのをはじめ、女子シングルス、男子ダブルスでも銀メダル、ミックスダブルスで銅メダルを獲得し、すべての種目で日本人選手が表彰台に上がるという素晴らしい結果を収めました。今から、東京2020オリンピックでの活躍が期待されます。

末筆になりますが、6月9日に開催されました(公財)日本バドミントン協会評議員会で不肖私が同会の副会長に選出されましたこと、東海連盟選出理事である本会副理事長、朝倉康善が検定審査部部长に就任しましたことをご報告いたします。



山田順一郎 理事長 (公財)日本バドミントン協会 副会長にご就任

本会の山田順一郎理事長は6月9日に開催されました(公財)日本バドミントン協会評議員会において日本バドミントン協会副会長に選出されました。同氏は平成11年4月1日、日本バドミントン協会理事に就任以来、14年間で国際部長、6年間で競技審判部長の要職で活躍され、現在まで21年間の長きにわたり日本バドミントン協会の役員を務められています。とくに、平成17年から8年間は世界バドミントン連盟(BWF)とアジアバドミントン連盟(BA)の理事も兼務されました。

このたびの副会長就任にあたりましては、これまでの同氏の実績と経験が認められ、事業本部担当という肩書も担われることになりました。本会はもとより日本のバドミントン界での同氏の益々のご活躍を期待して止みません。



★愛知のホープ★

やまわき こうすけ

山脇弘奨(はりーあっぷジュニア小学5年生)



はりーあっぷジュニア小学5年生「山脇弘奨」を紹介します。

バドミントンを始めたのは年長の時。シャトルを打って見たらすぐに当たり、思ったところに打てると面白くなり、バドミントンをすることが楽しくなりました。1年生になるとすぐに色々な大会に参加し、年上の選手とも互角に戦っていました。その頃から人一倍負けず嫌いで、動画でバドミントンの試合をよく見ていました。2年生の時には、ABC大会のCクラス代表になり、優勝して日本一になりました。

その後5年生の現在まで、若葉カップ、ABC大会、全国小学生大会と全国3大会にすべて連続出場しています。全国大会出場10回目の今年の若葉カップでは、5年生でありながら6年生シングルスに出場し、抜群の経験と試合運びで5戦全勝の成績でチームを日本一に導きました。先日行われたJOC予選会(ジュニア新人の部)では、中学2年生、小学6年生と年上の選手を倒し、JOC代表を勝ち取りました。

4年生からU13ナショナルメンバーにも選出され、さらなる高みを目指して日々努力しています

(はりーあっぷジュニア コーチ 山脇克泰)



お知らせ

**JTB S/Jリーグ2019刈谷大会(刈谷市体育協会創立60周年記念)を11月10日に開催
世界ランキングNo.1の桃田選手を擁するNTT東日本と対戦!!**

S/Jリーグ2018で第6位のジェイテクト(JTEKT)男子チームが地元刈谷市にNTT東日本を迎えてリーグ戦を行います。是非会場に足を運び、JTEKTを応援し、そして日本トップレベルの試合をご堪能ください。

日時：令和元年11月10日(日) 開場8:45/開始式10:30～

会場：ウィングアリーナ刈谷

対戦カード：(男子の部) NTT東日本 対 ジェイテクト

(女子の部) 山陰合同銀行 対 ACT SAIKYO

(※1) 競技終了後バドミントングッズが当たる抽選会を行います。

(※2) 入場券はローソンチケットおよび愛知県下各バドミントン連盟で取り扱っています。

1階席(一般・小中高校生共通)3,500円(前売り3,000円)

2階席(一般)2,500円(前売り2,000円)、2階席(小中高校生)1,500円(前売り1,000円)

(※3) 1階席チケットご購入の方のうち会場にて先着800名に大会プログラム1部進呈



S/Jリーグ 2018 ファイナル 提供:日バ

第72回中部日本バドミントン選手権大会を11月に開催

9年ぶりに愛知県で開催される本大会では高校生から社会人まで幅広い年齢層の選手が中部日本No.1の座を目指して競います。皆さんが良く知っている地元の選手も大勢参加しますので、是非ご家族や友人をお誘いあわせ応援にお出かけください。

期日：令和元年11月16日(土)～17日(日)

(※) 代表者会議は前日15日に開催

会場：刈谷市体育館(第1会場)、トヨタスポーツセンター(第2会場)

種目：少年(男女)単複、一般(男女)単複・混合、年齢別30歳以上(男女)単複
年齢別40・50・60歳以上(男女)単複・混合

連盟NEWS

高等学校体育連盟

◆令和元年度インターハイ

(7月31日～8月5日 熊本県)

団体戦男子代表として名経大市邨高校、女子代表として岡崎城西高校が出場した。

男子は1回戦、栃木の宇都宮北高校を危なげなく下したが、2回戦で滋賀県比叡山高に競り負けるが、2年生太田が相手校のエースを倒すなど存在感は示せた。

女子は2回戦から登場し、初戦は長崎県の諫早商業高校との接戦を制した。3回戦では大阪府の四天王寺高校とこちらも3単までもつれる激闘となったが、惜しくも敗れた。

個人戦では単複共に男子は市邨の選手が、女子は城西の選手が出場した。どの選手も光るプレーを見せたが、特筆すべきは女子、城西高校の躍進である。ダブルスでは加藤・山本組がベスト16に入った。さらにシングルスでは久湊選手が第4シードの選手を破り、1年生ながらベスト8に入った。

小学生バドミントン連盟

2019年8月11日～13日熊本県八代市で第20回全国小学生ABCバドミントン大会が行われ、愛知県から8名の選手が代表として出場しました。3日間の激闘の末、Aクラス女子山本優愛さん・Cクラス男子糸野駿君がベスト8に入賞。どの選手も健闘した大会となりました。

また、8月3日～4日には合同合宿が行われ、暑い体育館の中で「次は自分が愛知県の代表になるぞ」と熱い思いで練習に励んでいました。同日、中口副会長による指導者講習会も行われ、各団体の指導者・保護者が熱心に耳を傾けていました。



合宿の様子

委員会NEWS

総務委員会

◆ラリーラリー開催！

来年に迫った東京オリンピックを盛り上げる企画として、日本バドミントン協会が主催し、各都道府県で実施されている「バドミントン応援プログラム2019 ラリーラリー」を8月25日(日)愛知製鋼企業年金基金体育館アスカムで開催しました。

第135回中日楯争奪令和元年度秋季愛知県新人バドミントン大会の会場の1部コートを使用して、試合の合間のダブルスパートナー同士や応援に来ていた親子、友人同士など、全部で52組104名が参加しました。

バドミントン応援プログラムの詳しい内容については<https://go-badminton.jp/>をご覧ください。



ラリーラリーの様子

市町村だより

知多市体育協会バドミントン連盟

◆第6回3市ジュニア交流バドミントン大会開催

7月15日(月)、メディアス体育館ちたにおいて、知多市、東海市、常滑市の小中学生による学年及び男女別ジュニア交流シングルス大会を開催した。熱気溢れる試合が繰り広げられ、結果は下記のとおり。

種 目	優 勝	準優勝
中学生男子	福岡 暖大 (常滑市)	篠崎 陸 (常滑市)
中学生女子	高椅 花音 (東海市)	犬飼 乃愛 (東海市)
小学男子6年	大黒 結也 (東海市)	賢牛 悠介 (知多市)
小学女子6年	神谷 茉穂 (東海市)	福岡 暖菜 (常滑市)
小学男子5年	小田琥太郎 (知多市)	黒原 洋彦 (知多市)
小学女子5年	安江 桃香 (常滑市)	山本明日香 (東海市)
小学男子4年	坂上 蒼 (東海市)	小田凜太郎 (知多市)
小学女子4年	宮田 琴音 (東海市)	小林 紗也 (常滑市)

岡崎バドミントン協会

第49回岡崎市民バドミントン選手権大会ダブルスの部が、平成31年4月28日、岡崎市体育館にて開催されました。熱の入った試合が繰り広げられ、全力を出し切った結果は以下の通り。

クラス	順位	男 子	女 子
一般の部	優勝	古平 和行 矢神 恒平	高木 美里 鳥居亜矢子
	準優勝	粒来 拳斗 中村 航	友村 優里 武藤 静香
40歳以上の部	優勝	岡田 耕作 峯田 和幸	柴田 章子 吉見佳代子
	準優勝	大浦 章広 和田 浩樹	町田由起江 北村美千代
50歳以上の部	優勝		杉田百合子 古川 美紀
	準優勝		堺 百合子 角谷 真弓
60歳以上の部	優勝	青山 伸幸 浅井 治雄	浅利真理枝 梅田 伸枝
	準優勝	高瀬 良成 山内日出男	西川 福美 矢間 芳子



表彰式

一宮バドミントン協会

◆一宮市民夏季バドミントン大会

7月21日一宮市総合体育館(DIADORAアリーナ・いちい信金アリーナB)にて開催されました。参加者数256ペア。今年度から4部(初心者の部、経験年数2年未満)ができ、初心者でも気軽に大会に参加できるようになりました。

男子4部優勝者(藤田・平野)

「もっと上のレベルで戦えるように頑張りたいです。」
「もっとチームワークを高めて、上手くなれるように頑張ります。」

女子4部優勝者(大島・中島)

「たくさんの人と試合ができて楽しかったです。」
「色々な人に応援していただき嬉しかったです。」

種 目	優 勝	準優勝
男子1部	高田真吾・末松功大	棚橋正光・齋藤圭佑
男子2部 Aゾーン	井上元成・加藤大地	小椋晴吉・岡由紀男
男子2部 Bゾーン	行野翔太・小寺佑磨	増田拓真・高橋理輝
男子3部	品川恭平・生路淳樹	岩田隆佑・近藤真生
男子4部	藤田和篤・平野 峻	佐藤耕一・角 和樹
男子 シニア	荻柴雅俊・武藤弘敏	松永浩治・金澤 進
女子1部	加藤理紗子・吉田優香	片山咲希・上田 幸
女子2部 Aゾーン	平下ゆう子・丹下美樹	山根洋子・谷口智子
女子2部 Bゾーン	挟子 恵・中根茉巳	滝藤明日香・福重美紀
女子3部 Aゾーン	渡邊明希・野町真凜	谷口里子・伊藤恭代
女子3部 Bゾーン	永井麻希・細川ひとみ	北川莉沙・矢野智奈美
女子4部	大島和美・中島香織	森 美里・稲垣典子
女子 シニア	松永周子・内城輪恵	山岡嘉奈子・各務昌美

春日井市バドミントン連盟

◆春日井市スポーツ協会総合開会式で

選手宣誓とプラカード持ちを行う

6月23日(日)市スポーツ協会加盟40団体による市民体育大会総合開会式が開催される。市長を前にペア選手宣誓を行う西脇峻吾(知多中)と大串美百奈選手(中部中)、そして入場行進のプラカード持ちをジュニア選手が行った。

■春日井市バドミントン連盟のホームページ■

<http://www.kasugaibadminton.com>



市民体育大会総合開会式

西三河のバドミントン専門店

モリタスポーツ

豊田市山之手3丁目100番地
☎ <0565> 29-0055

勝つための本物

GOSEN®

www.gosen.jp

株式会社ゴーセン 大阪本社/TEL.06-7175-7115 FAX.06-6538-8238

豊田市バドミントン協会

◆第45回 市民バドミントン大会(新人戦)

期日：令和元年6月2日 会場：豊田市西部体育館



男子Aクラス 優勝
佐藤・中村（シャトルまかせ）



女子Aクラス 優勝
吉田・加納（G.spank!・バードウィングス）



男子Bクラス 優勝
稲葉・政年（猿投農林高）



女子Bクラス 優勝
磯西・成瀬（猿投農林高）

スポーツクラブ東海バドミントン部

◆SCバド部の紹介

「一般社団法人スポーツクラブ東海」のバドミントン部は、来年2020年で創部50周年の節目を迎え、役員数は6名と少なながら地域団体に協力を得ながら活動しています。

主催大会は年間6回。(個人・団体・混合・家族・ジュニア・オープン)年齢・性別問わず幅広く参加してもらえるよう計画し、年々参加人数も増えています。

選手育成は、部活動が無い中学生に対して、市と協力し競技が出来る場所と指導環境を整え、学校の垣根を越えて小学校から継続したい、中学から始めてみたい子供たちの想いに応えていく活動を展開中です。



7月16日 ジュニア交流会



8月18日 体験会



お知らせ

(公財) 日本バドミントン協会 新事務所開設

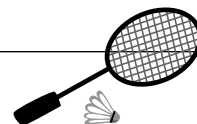
事務所スペースも広く、専用の会議室も付帯している素晴らしい事務所となりました。新事務所の連絡先は下記のとおりで電話番号、FAX番号も変わりました。

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2
Japan Sport Olympic Square 7階 (公財)日本バドミントン協会
TEL : 03-6434-5141 FAX : 03-6434-7715

審判連載

「国際審判員資格について」

水野 慶介



東京オリンピック開幕まで1年を切り、沢山の選手が国際大会に出場し、その活躍をテレビ等で見ている人も多いと思います。その試合で、審判を行っているのが、国際審判員です。国際審判員には、BWF公認国際レフェリーを始め、9種の資格があります。国際審判員になるには、英語の講義を理解し、自分の意志を英語で伝えられる程度の英会話能力と、受験時満40歳以下であることが求められます。1級審判員資格未取得でも、意欲と熱意が認められれば、受験機会が与えられます。色々な国の人々と一緒に審判を行う国際審判員資格。競技規則の国際審判員資格者養成規程に詳しく書かれているので、御覧ください。

編集後記

来年は真夏に東京オリンピックが開催されます。観戦チケットは、全部ハズレでしたが、暑さの中、移動したり並んだりすることを思うと、涼しいところでテレビ観戦でも「まっ、いっかあー」と思い直しているところです。(負け惜しみ?(>_<))

近年の尋常でない暑さのせいでもですが、我々自身の耐性もなくなっているようで…。最近では地方大会の体育館でも冷房が入ってますね。

振り返れば、「風の影響があるから」と夏の蒸し暑い体育館を閉めきって、まるで「我慢大会?」の様子で試合をしていたのはいつ頃までだったでしょうか。近い将来、公共の施設や学校の体育館にも冷房が入るのかしらん…。

さあ、スポーツの秋だ! (広報委員 山本真弓)

連絡 投稿

広報誌・公式サイト管理・運営をお手伝い頂ける方を募集しています。

〒452-0008 清須市西枇杷島町地領1-9-9

広報委員長 岩田 崇

TEL (052) 501-2602

愛知県バドミントン協会のホームページアドレス

<http://www.badminton-aichi.com/>

Eメールアドレス

info@badminton-aichi.com